

積水ハウスグループの価値創造

住まいづくりを通じて社会課題を解決し、ステークホルダーとの共有価値を創造

積水ハウスグループではIIRC(国際統合報告評議会)の統合報告モデルに見られる六つの資本を経営資源として効果的に活用し、「住」関連ビジネスモデルで多様な社会課題を解決しながら、さまざまなステークホルダーとの共有価値を創造しています。創造した価値を「サステナブル・ビジョン」に基づく「4つの価値」に分類し、ビジネスモデルを整理したのが下図になります。これは積水ハウスグループのCSV戦略の全体像を示しています。

